

平成23年度 編入学生募集要項

編入学案内
出願書類添付

出 願 期 間	平成22年7月20日（火）から7月23日（金）
学力検査および面接	平成22年8月25日（水）
合 格 者 発 表	平成22年8月31日（火）

国立鈴鹿工業高等専門学校

ホームページ [http:// www.suzuka-ct.ac.jp](http://www.suzuka-ct.ac.jp)

電話番号 059-368-1739

FAX番号 059-368-1738

目 次

編 入 学 案 内

1. 鈴鹿高専について	1
(1) 鈴鹿高専の歴史	1
(2) 教育理念	1
(3) 世界水準を保証する技術者教育プログラムの推進	1
2. アドミッション・ポリシー（編入学者受入方針）	2
(1) 求める編入学志願者像	2
(2) 入学者選抜方針	2
3. 修業年限及び学科卒業生の称号	2
(1) 修業年限	2
(2) 学科卒業生の称号	2
4. 学科紹介	2
機械工学科	2
電気電子工学科	3
電子情報工学科	3
生物応用化学科	3
材料工学科	3
5. 編入学後の教育	4
(1) 教育課程（参考：平成22年度）	4
(2) 学習指導について	4
(3) 第4学年編入学時の単位認定について	4
6. 卒業後の進路	11
7. 学生支援制度等	13
(1) 課外・クラブ活動	13
(2) 学生寮	13
(3) 学生支援室	13
(4) 奨学制度	13
(5) 入学料・授業料免除制度	13
8. 入学時に必要な経費（予定額）	14

募 集 要 項

1. 募集人員	15
2. 出願資格	15
3. 入学願書受付	15
4. 出願手続	15
5. 選抜の方法	16
6. 合格者の発表	19
7. 入学確約書の提出	19
8. 入学手続	19
9. 出願上の注意事項	19
10. 個人情報の取扱いについて	20

編 入 学 案 内

1. 鈴鹿高専について

(1) 鈴鹿高専の歴史

昭和 37 年(1962 年) 4 月に、我が国の工業を支える優れたエンジニアを育成するため、中学校卒業後の 5 年間で大学の学部と同水準の専門教育をめざす国立の高等教育機関として設立されたのが高等専門学校(略称「高専」)です。

鈴鹿高専は全国で 12 ある一期校の一つとして設立され、機械工学科、電気工学科(現電気電子工学科)、工業化学科(現生物応用化学科)の 3 学科体制で出発しました。その後金属工学科(現材料工学科)と電子情報工学科が増設され、これまでに 6,900 人以上の卒業生が巣立ちました。そして、技術者や研究者あるいは企業経営者として社会で活躍し、教育界や産業界の方々から高い評価を受けています。

また、平成 5 年には、科学技術の進展と本格的な国際化時代の到来に対応するため、学科 5 年間の教育課程を卒業後さらに 2 年間の高度な専門教育を実施する「専攻科」を設置し、国際社会で活躍できる人材の育成に努めています。

平成 16 年 4 月には技術者教育の新地平をめざして、独立行政法人「国立高等専門学校機構」が設置する国立高専の 1 つとして組織改変がなされるとともに、平成 18 年 3 月には大学評価・学位授与機構の認証評価を受け、高等専門学校評価基準を満たしていると認定されました。

(2) 教育理念

21 世紀を迎えた今、科学技術の高度化と国際化の到来により、技術者教育を担う高等教育機関には新たな展開が求められています。そのため、鈴鹿高専では建学の精神を範とした、次のような教育理念を定め、「世界に羽ばたく創造的なエンジニア」の育成を目指しています。

- ① 広い視野から価値判断ができ、技術者精神を備えた豊かな人間性を涵養します。
- ② 科学技術に関する高い専門知識と技術に基づく深い洞察力と実践力を育成します。
- ③ 未知の問題に果敢に挑み、新たな価値を創造する力を育てます。
- ④ 心身を鍛え、己を確立し、自ら未来を切り拓く力を育てます。

(3) 世界水準を保証する技術者教育プログラムの推進

本校では教育内容の継続的な改善・向上をめざして、国際水準を満足する技術者教育プログラム「複合型生産システム工学」を構築し、平成 15 年度から日本技術者教育認定機構(JABEE)の正式認定校となりました。編入学生は入学と同時にこのプログラムの履修生となります。

専攻科へ入学し JABEE プログラムを修了した場合には技術士の一次試験が免除されます。

2. アドミッション・ポリシー（編入学者受入方針）

（1）求める編入学志願者像

- ・ 科学技術に興味をもち、その発展に夢を抱く人
- ・ 自らの向上を目指して継続的に自己学習ができる人
- ・ 論理的に物事を考えることができる人
- ・ 何事にも積極的に挑戦する意思と意欲のある人

（2）入学者選抜方針

本校では、「世界に羽ばたく創造的なエンジニア」の育成を目的とし、その高い可能性を持った学生の選抜を基本とします。

入学者の選抜は、筆記試験及び面接試験の結果を総合して行います。

筆記試験においては、実践的・創造的技術者教育に必要な科目を十分理解できる学生を選抜するため、基礎となる英語、数学、学科個別科目の試験を行います。学科個別科目については、工業系高校、普通高校を含めた各課程の学生に対応するため、学科別専門科目と物理・化学・生物からの選択制になっています。

面接試験においては、科学技術や工学を学ぶ意欲、適性を総合的に評価します。

3. 修業年限及び学科卒業生の称号

（1）修業年限

本校の修業年限は5年ですが、編入学生は第4学年から学習しますので2年間です。

（2）学科卒業生の称号

5学年卒業者には「準学士(工学)」の称号が授与されます。

※ なお、卒業後専攻科に入学し、大学評価・学位授与機構の審査に合格すれば「学士(工学)」の学位が授与されます。

4. 学科紹介

機械工学科

機械部品の製造から大規模プラント建設に至るまで、生産を伴う工業技術は機械工学の関連なしには成り立ちません。機械工学科では、機械工学の基礎理論とその応用に重点を置きながら、種々の工学の基礎について学びます。生産の省力化、自動化、高能率化のために、機械の多くにはエレクトロニクスによる制御が組み入れられ、従来からの設計や製造技術などに関するもののほか、情報やエレクトロニクスの知識も不可欠となってきています。実験・実習については、従来の機械工学の内容に加え、メカトロニクス、CAD/CAMなどコンピュータ応用技術に関する知識も勉強します。

電気電子工学科

今日、電気はエネルギー源としてだけでなく、情報の伝達や自動制御の手段として必須のものになっています。電気電子工学科では、あらゆる分野の産業において進展する複合化や高度化した情報社会に対応することを目的として、まず電気電子に関する基礎知識について幅広く学習します。そしてさらに制御工学、エレクトロニクス、通信工学などの様々な応用分野についても学習を深めます。また、実践力を養うために電気電子工学実験を重視しています。

電子情報工学科

コンピュータはマイクロ化されて携帯電話やDVDプレーヤーなどの情報機器にも組み込まれ、ネットワーク技術とともに現代社会に欠かせません。これらに必要なハードウェアの理論と技術、ソフトウェアの理論と技術をともに学びます。具体的には、専門基礎である電磁気、電気回路、電子工学、デジタル回路、情報理論、ソフトウェア工学、計算機ハードウェア、制御工学、情報通信ネットワークなどを重点的に学びますが、更に応用力、実践力を身につけるため創造工学、電子情報工学実験、プログラミング演習なども受けることとなります。

生物応用化学科

応用化学コースと生物化学コースがあります。「応用化学コース」では、化学と化学工学教育を基礎とし、化学工業原材料、素材の合成・生産・加工、プロセス設計・制御等の研究及び環境保全に精通した創造性豊かな実践工業技術者を育成します。また、「生物化学コース」では、化学と生物工学教育を基礎とし、化学工業・医薬品工業等の研究・生産及び環境保全、さらに新しいバイオテクノロジー技術にも対応できる創造性豊かな実践工業技術者を育成します。

コース制に伴う少人数のきめ細かい教育を施すことにより、素材・化学的生産・環境を総合的に捉えられる創造性豊かな化学系実践技術者と、素材・生物工学的生産・環境を総合的に捉えられる創造性豊かな生物系実践技術者を養成しています。

材料工学科

革新的な機能を有する新素材が航空宇宙産業、IT技術などの目覚ましい発展を支えています。特に近年では、地球規模での環境、エネルギー問題を解決するために環境や人に優しい新素材の開発が望まれています。

材料工学科では、金属材料、セラミックス材料、高分子材料などについて基礎知識だけでなく、それらの複合材料や新しい機能を有する新素材についての基礎専門知識も学習します。また、工学実験を通してさまざまな要求に応えることのできる創造力、応用力、実践力を身につけることができます。さらに、機械工学、電子工学、情報処理、設計製図などの基礎知識についても学習し、材料だけでなく他分野の研究者、技術者と連携することのできる幅広い知識を有する材料系実践技術者を養成しています。

5. 編入学後の教育

(1) 教育課程

本校の教育課程は、別表1（一般科目）、別表2（専門科目）のとおりです。編入学生は第4学年以降の科目を履修します。

なお、本校では「英語によるコミュニケーション能力」を育てる教育に力を入れており、4学年では全員にTOEIC（国際的に通用する英語運用能力検定試験。TOEIC IPテストを含む。）受験を義務づけています。

(2) 学習指導について

編入学合格者に対して、入学前に予備学習のための支援を行います。（編入学の前年度の12月中旬及び3月下旬に、編入学する学科の基礎的な専門科目について担当教員から教科書等を用いて学習支援を行います。）また、入学後必要に応じて補講等の学習指導やチューターによる学習支援を行います。

(3) 第4学年編入学時の単位認定について

編入学生には、本校学生が1～3学年で修得すべき単位数と同一の単位数を一括認定します。

別表1

一般科目 M(機械工学科) E(電気電子工学科) I(電子情報工学科) C(生物応用化学科) S(材料工学科)

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	国語ⅠA	2	2					
	国語ⅠB	2	2					
	国語Ⅱ	2		2				
	日本文学	2			2			
	世界史Ⅰ	2	2					
	世界史Ⅱ	1		1				
	政治・経済	1		1				
	倫理・社会	2		2				
	地理	2	2					
	基礎数学Ⅰ	2	2					
	基礎数学Ⅱ	2	2					
	基礎数学Ⅲ	2	2					
	線形代数Ⅰ	2		2				
	線形代数Ⅱ	1			1			
	微分積分Ⅰ	4		4				
	微分積分Ⅱ	4			4			
	物理	5	2	3				
	化学	4	MEIS2 C3	MEIS2 C1				
	生物	2		2				
	英語ⅠA	4	4					
	英語ⅠB	2	2					
	英語ⅡA	2		2				
	英語ⅡB	3		3				
	英語Ⅲ	2			2			
	英語特講	1			1			後期実施
	英語Ⅴ	2					2	
	総合基礎数学	1			1			後期実施
総合基礎物理	1			1				
総合基礎英語	1			1			前期実施	
保健体育(武道を含む)	10	4	2	2	2			
小計	73	MEIS26 C29	MEIS26 C25	15	2	2		
選択必修科目	言語表現学Ⅰ	1				1		同時 前期実施
	歴史学概論Ⅰ	1				1		左記4単位の中から1単位以上修得
	技術者倫理入門Ⅰ	1				1		
	法学Ⅰ	1				1		
	言語表現学Ⅱ	1				1		同時 後期実施
	歴史学概論Ⅱ	1				1		左記4単位の中から1単位以上修得
	技術者倫理入門Ⅱ	1				1		
	法学Ⅱ	1				1		
	環境科学論	1				1		同時 前期実施
	地球科学	1				1		左記4単位の中から1単位以上修得
	物理学特講	1				1		
	分子生物学概論	1				1		
	環境科学論	1				1		同時 後期実施
	地球科学	1				1		左記4単位の中から1単位以上修得
化学特講	1				1			
分子生物学概論	1				1			
英語ⅣA	2				2		同時開講 左記4単位の中から2単位以上修得	
英語ⅣB	2				2			
小計	6				6			
選択科目	美術	2	2					同時開講
	音楽	2	2					
	拳道	2	2					
	文学概論Ⅰ	1				1		同時 前期実施
	心理学Ⅰ	1				1		
	経済学Ⅰ	1				1		
	哲学Ⅰ	1				1		
	文学概論Ⅱ	1				1		同時 後期実施
	心理学Ⅱ	1				1		
	経済学Ⅱ	1				1		
	哲学Ⅱ	1				1		
	数学特講Ⅰ	1				1		前期実施
	数学特講Ⅱ	1				1		後期実施
	実用英語Ⅰ	1					1	同時開講 前期実施
欧米文化論Ⅰ	1					1		
中国語Ⅰ	1					1		
実用英語Ⅱ	1					1	同時開講 後期実施	
欧米文化論Ⅱ	1					1		
中国語Ⅱ	1					1		
小計	8	2			4	2		
一般科目開設単位数	87	MEIS30 C31	MEIS26 C25	15	12	4		
一般科目総開設単位数	115	MEIS34 C35	MEIS26 C25	15	32	8		

別表2

学科名 専門科目(機械工学科)

区分	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応 用 数 学 I	3			1	2		
	応 用 数 学 II	1					1	
	応 用 物 理 I	2			2			
	応 用 物 理 II	2				2		
	機 械 工 学 序 論	1	1					
	機 械 工 作 法	2		2				
	機 械 工 作 実 習	5	2	3				
	総 合 実 習	4			4			
	創 造 工 学	2				2		
	機 械 工 学 演 習	2				2		
	情 報 処 理 I	2	2					
	情 報 処 理 II	1		1				
	計 算 機 援 用 工 学	1					1	
	メカトロニクス	2			2			
	材 料 力 学 I	2			2			
	材 料 力 学 II	2				2		
	熱・流体工学基礎	1			1			
	熱 力 学	2				2		
	水 力 学	2				2		
	機 械 運 動 学	2			2			
	機 械 設 計 法	2				2		
	機 械 力 学	2				2		
	材 料 学 I	1				1		
材 料 学 II	1					1		
機 械 設 計 製 図	12	1	2	3	3	3		
工 学 実 験	6				2	4		
卒 業 研 究	9					9		
小 計	74	6	8	17	24	19		
選択必修科目	熱 工 学	2					2	2単位以上修得
	流 体 工 学	2					2	
	精 密 加 工 学 I	1					1	1単位以上修得
	精 密 加 工 学 II	1					1	
	生 産 シ ス テ ム	1					1	
	塑 性 加 工 学	1					1	
	制 御 工 学	1					1	1単位以上修得
	電 子 回 路	1					1	
	ロ ボ ッ ト 工 学	1					1	
小 計	11					11		
選択科目	機 械 加 工 学	1			1			
	情 報 処 理 応 用	1			1			
	電 気 工 学 概 論	1			1			
	工 業 英 語	1					1	
	計 測 工 学	1					1	
	弾 性 学	1					1	
	創 造 工 学 演 習	5	1	1	1	1	1	
	イ ン タ ー シ ッ プ	2				1	1	
小 計	13	1	1	4	2	5		
専 門 科 目 開 設 単 位 数	98	7	9	21	26	35		
一 般 科 目 開 設 単 位 数	87	30	26	15	12	4		
開 設 単 位 数 合 計	185	37	35	36	38	39		
修 得 単 位 数	167 以上	132以上						
		167以上(専門科目82以上)						

学科名 専門科目(電気電子工学科)

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用数学Ⅱ	2					2	
	応用物理Ⅰ	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	電気電子工学序論	1	1					
	電気電子製図	2	2					
	情報処理Ⅰ	2	2					
	情報処理Ⅱ	1		1				
	電気磁気学	4			2	2		
	電気回路	6		2	2	2		
	電気電子計測	2			2			
	電子回路	2			2			
	デジタル回路	2				2		
	電子物性基礎	2			2			
	電気電子材料	2				1	1	
	半導体工学	1				1		
	計算機システム	2					2	
	電子制御基礎	1			1			
	制御システム	2				2		
	電気機器	3			1	2		
	電力システム工学	2					2	
	通信理論	2					2	
	創造工学	2				2		
電気電子工学演習	3		2	1				
電気電子工学実験	13		4	3	3	3		
卒業研究	9					9		
小計	74	5	9	18	21	21		
選択必修科目	高電圧工学	2					2	3単位以上修得
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	情報通信工学	2					2	
	応用情報処理	1					1	
	小計	6	0	0	0	0	6	
選択科目	機械工学概論	2			2			
	電気エネルギー応用	2					2	
	電気電子応用	1				1		
	電磁波工学	1					1	
	電気法規	1					1	
	発変電工学	1					1	
	電子デバイス工学	1				1		
	電気電子工学演習	2				2		
	創造工学演習	5	1	1	1	1	1	
	インターンシップ	2				1	1	
小計	18	1	1	3	6	7		
専門科目開設単位数	98	6	10	21	27	34		
一般科目開設単位数	87	30	26	15	12	4		
開設単位数合計	185	36	36	36	39	38		
修得単位数	167以上	132以上 167以上(専門82以上)						

学科名 専門科目(電子情報工学科)

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	電子情報工学序論	1	1					
	プログラミング基礎	1	1					
	マイクロコンピュータ基礎	1		1				
	電気電子基礎	2		2				
	プログラム設計	2		2				
	応用物理Ⅰ	2			2			
	デジタル回路	2			2			
	オペレーティングシステム	2			2			
	データ構造とアルゴリズム	2			2			
	電子機器学	1			1			
	電子工学	2			2			
	電気磁気学	4			2	2		
	電気回路論	4			2	2		
	電子回路	3			1	2		
	応用数学Ⅰ	2				2		
	ソフトウェア工学	2				2		
	計算機アーキテクチャ	2				2		
	情報通信ネットワーク	2				2		
	基礎制御工学	2				2		
	創造工学	2				2		
	情報理論Ⅰ	1				1		
	電子材料工学	2					2	
電子情報工学実験	15	3	4	4	4			
卒業研究	10					10		
小計	69	5	9	20	23	12		
選択必修科目	情報理論Ⅱ	1					1	3単位以上修得
	計算機工学	2					2	
	情報数学	2					2	
	電子計測	2					2	3単位以上修得
	光電子工学	2					2	
	集積回路工学	1					1	
	小計	10					10	
選択科目	応用物理Ⅱ	2				2		
	数値解析	1					1	
	応用数学Ⅱ	2					2	
	情報伝送工学	2					2	
	画像処理工学	2					2	
	人工知能	2					2	
	電子制御工学	2					2	
	創造工学演習	5	1	1	1	1	1	
	インターンシップ	2					1	1
	小計	20	1	1	1	4	13	
専門科目開設単位数	99	6	10	21	27	35		
一般科目開設単位数	87	30	26	15	12	4		
開設単位数合計	186	36	36	36	39	39		
修得単位数	167以上	132単位以上						
		167以上(専門科目82以上)						

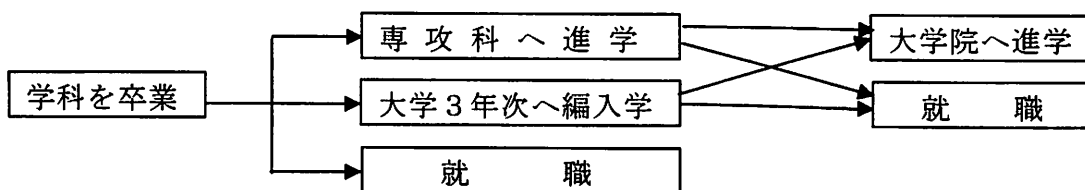
学科名 専門科目(生物応用化学科)

区分	授業科目	単 位	学 年 別 配 当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用物理Ⅰ	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	情報処理Ⅰ	2	2					
	情報処理Ⅱ	1		1				
	情報処理応用	2				2		
	生物応用化学序論	1	1					
	無機化学	3			2	1		
	有機化学	4		2	2			
	物理化学Ⅰ	3			2	1		
	物理化学Ⅱ	2				2		
	分析化学	2		2				
	機器分析化学	2			2			
	生物化学	2			2			
	微生物学Ⅰ	1			1			
	細胞生物学	1			1			
	化学工学Ⅰ	2			1	1		
	創造工学	2				2		
	有機工業化学	2					2	
	化学設計製図	2					2	
生物応用化学実験	14	2	4	4	4			
卒業研究	10					10		
小計	64	5	9	19	17	14		
応用化学コース 必修科目	高分子化学	2				2		
	反応工学	2				2		
	化学工学Ⅱ	2				1	1	
	応用化学コース実験	3					3	
	小計	9	0	0	0	5	4	
応用化学コース コース選択	精密合成化学	2				2		4単位以上修得
	無機工業化学	2					2	
	理論有機化学	2					2	
	機能材料工学	1					1	
	小計	7	0	0	0	2	5	
生物化学コース 必修科目	微生物学Ⅱ	2				2		
	生物反応工学	2				2		
	生物化学工学	2				1	1	
	生物化学コース実験	3					3	
	小計	9	0	0	0	5	4	
生物化学コース コース選択	分子生物学	2				2		4単位以上修得
	タンパク質化学	2					2	
	生物情報工学	2					2	
	遺伝子工学	1					1	
	小計	7	0	0	0	2	5	
共通選択科目	応用数学Ⅱ	1					1	
	工業英語	1			1			
	環境分析化学	1				1		
	触媒化学	1					1	
	工業物理化学	2					2	
	化学工学Ⅲ	2					2	
	生物機能工学	2					2	
	環境工学	2					2	
	創造工学演習	5	1	1	1	1	1	
	インターンシップ	2				1	1	
小計	19	1	1	2	3	12		
専門科目開設単位数	99	6	10	21	27	35		
一般科目開設単位数	87	31	25	15	12	4		
開設単位数合計	186	37	35	36	39	39		
修得単位数	167以上	132以上 計167以上(専門科目82以上を含む。)						

学科名 専門科目(材料工学科)

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用物理Ⅰ	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	情報処理Ⅰ	2	2					
	情報処理Ⅱ	1		1				
	情報処理Ⅲ	1			1			
	機械工作法	1	1					
	材料工学序論	1	1					
	基礎材料学	2		2				
	材料組織学	2			2			
	材料強度学	2			2			
	材料熱力学	2			2			
	無機化学	1			1			
	無機材料	2				2		
	有機化学	2			2			
	有機材料	2				2		
	鉄鋼材料	2				2		
	非鉄金属材料	1				1		
	材料物理化学Ⅰ	1				1		
	材料プロセス工学	1					1	
	材料環境科学	1					1	
	材料機器分析	1					1	
	生産工学	1					1	
	設計製図Ⅰ	2		2				
	設計製図Ⅱ	2			2			
	設計製図Ⅲ	1					1	
	ものづくり実習	2		2				
	創造工学	2				2		
材料工学実験	13	2	1	4	4	2		
卒業研究	9					9		
小計	66	6	8	18	18	16		
選 択 必 修 科 目	材料の物性	結晶解析学 固体物性	1 1			1		2単位以上修得
	材料の化学	半導体工学	1				1	
		材料物理化学Ⅱ	1			1		
		材料表面工学	1				1	2単位以上修得
	材料の組織・強度	電気化学	1				1	
		材料力学	1			1		
		材料保証学	1				1	2単位以上修得
	材料のプロセス	材料設計学	1				1	
		接合工学	1			1		
		鑄造工学	1				1	2単位以上修得
各種の材料	塑性加工	1				1		
	機能材料	1				1		
	複合材料	1				1	2単位以上修得	
	粉体材料	1				1		
小計		15	0	0	0	4	11	
選 択 科 目	応用数学Ⅱ	2					2	
	材料評価法	1			1			
	工業英語	1					1	
	コンピューター応用	1					1	
	電気工学基礎	1			1			
	基礎デジタル回路	1				1		
	機械工学基礎	1				1		
	基礎メカトロニクス	1					1	
	設計製図Ⅳ	1					1	
	創造工学演習	5	1	1	1	1	1	
	インターンシップ	2				1	1	
小計		17	1	1	3	4	8	
専門科目開設単位数		98	7	9	21	26	35	
一般科目開設単位数		87	30	26	15	12	4	
開設総単位数合計		185	37	35	36	38	39	
修得単位数		167 以上	132以上 167以上(専門科目82以上)					

6. 卒業後の進路



最近では卒業生約200名のうち、およそ100名が進学し、そのうち25名程度が本校の専攻科へ入学、約75名が大学（殆どが国立大学の3年次）へ編入学しています。また、約100名の就職希望者に対して、過去3年間の求人倍率は約24倍（平成21年度の求人倍率は約23倍）で、希望者全員の就職が実現しています。

なお、専攻科生の修了後の進路は、大学院への進学及び就職となりますが、最近では推薦入学制度がかなり整備されてきており、大学院への進学希望者が増えています。また、就職する学生に対しては学科学生以上に高い求人倍率となっています。

このように、本校の卒業生や修了生の進路は多様であり、どの道を選択するかは入学後自由に決めることができます。

平成19～21年度卒業生 大学編入学・高専専攻科合格状況

大学・専攻科／年度	19	20	21	3年間計	大学・専攻科／年度	19	20	21	3年間計
鈴鹿高専専攻科	42	42	53	137	新潟大学(経済)			1	1
三重大学(工)	12	16	11	39	長岡技術科学大学	8	2	2	12
三重大学(生物資源)	2	1	3	6	金沢大学(工)	1	1		2
名古屋大学(工)	6	6	2	14	金沢大学(理工学域)			2	2
名古屋大学(情報文化)	1			1	福井大学(工)		3	1	4
名古屋工業大学(工)	6	9	8	23	信州大学(理)	1			1
岐阜大学(工)	7	14	13	34	信州大学(繊維)		2	1	3
岐阜大学(応用生物)			1	1	京都大学(工)	1	1		2
静岡大学(工)	4	1	1	6	京都工芸繊維大学	3	4	2	9
静岡大学(情報)	2	1	1	4	大阪大学(基礎工)			2	2
静岡大学(農)	1			1	大阪大学(工)	2	7	1	10
豊橋技術科学大学	14	30	19	63	神戸大学(理)	3	2		5
北海道大学(工)	1		1	2	神戸大学(工)		1		1
北海道大学(教育)	1			1	神戸大学(発達科学)	1			1
東北大学(工)	1	2		3	奈良女子大学(理)	2	4	2	8
東北大学(理)			1	1	和歌山大学(システム工)			1	1
筑波大学(第一学群)	3			3	岡山大学(理)	1			1
筑波大学(第二学群)	2			2	岡山大学(工)	2	4		6
筑波大学(第三学群)	5			5	広島大学(工)		2	1	3
筑波大学(理工)		5	1	6	広島大学(理)	1	1		2
筑波大学(情報)		3	6	9	山口大学(工)	1			1
筑波大学(図書館情報)	3			3	九州工業大学(工)	1			1
筑波大学(生命環境)			1	1	琉球大学(工)		1		1
千葉大学(工)	1	3		4	首都大学(理工)	1			1
埼玉大学(工)		1		1	首都大学(システム)	1			1
東京農工大学(工)	4	3	1	8	名古屋市立大学(人文社会)			1	1
東京農工大学(農)	1			1	大阪府立大学(工)	2	3	1	6
東京海洋大学(海洋工)		1		1	大阪市立大学(理)		1		1
東京工業大学(工)	1	1		2	広島市立大学(情報)	1			1
東京工業大学(生命理工)	1		1	2	立命館大学(理工)	2	1	2	5
電気通信大学	3	1		4	豊田工業大学	2	1		3
横浜国立大学(工)			1	1	同志社大学(工)		1		1
新潟大学(工)	2			2	合計(延べ人数)	163	182	145	490

平成19～21年度卒業生就職先一覧

AvanStrate(株)	京セラ(株)八日市工場	クラシエホームプロダクツ(株)	中部電力(株)
アイシン・エンジニアリング(株)	協和発酵ケミカル(株)	黒金化成(株)	(株)中部プラントサービス
アイシン精機(株)	(株)キヨリックス三重	ケイ・オプティコム	(株)フィリップエレクトロニクスジャパン
味の素(株)	DIC(株)	(株)ケーブルネット鈴鹿	富士重工業(株)
旭化成(株)	(株)デニーズ・ジャパン	KYB(株)	富士通(株)
旭化成(株)グループ	デンソークリエイト(株)	(独)国立印刷局	(株)富士通エフサス
旭化成工業(株)	デンソーテクノ(株)	コスモ石油(株)	(株)富士通ビジネスシステム
旭化成ケミカルズ(株)	東海旅客鉄道(株)	(株)小松製作所	ブラザー工業(株)
旭電器工業(株)	東京電力(株)	サントリー(株)	豊栄工業(株)
(株)アイ・エイチ・アイマリンユナイテッド	(株)東芝セミコンダクター社	サントリーホールディングス(株)	(有)ホームクリーン
(株)アーレスティ	東ソー(株)	サントリープロダクツ(株)	ボッシュ(株)
(株)イーテック	東邦ガス(株)	三洋化成工業(株)	本田技研工業(株)
石塚硝子(株)	東洋インキ製造(株)	JSR(株)	マルホ(株)
出光興産(株)	東洋電機製造(株)	(株)JSP	三重金属工業(株)
(株)INAX	東レ(株)	シオノギ分析センター(株)	三重銀コンピューターサービス(株)
AGF鈴鹿(株)	(株)トーマコーポレーション	シャープ(株)	三菱化学(株)
エイベックス(株)	凸版印刷(株)	(株)JAL航空機整備成田	三菱化学ポリエステルフィルム(株)
(株)エス・イー・シー・ハイテック	豊田合成(株)	昭和四日市石油(株)	三菱ガス化学(株)
FDK(株)	(株)トヨタコミュニケーションシステム	新日本石油(株)	三菱重工業(株)名古屋研究所
NEC/SCHOTTOコンポーネント(株)	トヨタ車体(株)	新日本製鐵(株)	三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所
NDSインフォス(株)	(株)豊田中央研究所	鈴鹿富士ゼロックス(株)	三菱重工業(株)汎用・特車事業本部
NTN(株)	トヨタケミカルデバイス(株)	(株)スターインフォテック	三菱電機ビルテクノサービス(株)
NTTコムウェア東海(株)	(株)中川製作所	住電エレクトロニクス(株)	(株)ミルボン
(株)NTTドコモ東海	西日本旅客鉄道(株)	住友金属鉱山(株)電子事業本部	美和ロック(株)
(株)NTTネオメイト	西日本電信電話(株)	住友軽金属工業(株)	(株)村田製作所
MKパピック	日清紡メカトロニクス(株)	セコム(株)	村田機械(株)
MHIEアロスペースシステムズ(株)	日東電工(株)	セントラル硝子(株)	明治乳業(株)
大阪ガス(株)	ニプロファーマ(株)	ソニー・イー・エム・シー・エス(株)一宮テック	(株)名南製作所
オムロン(株)	日本車輛製造(株)	ソニー・イー・エム・シー・エス(株)幸田テック	(株)森精機製作所
王子製紙(株)春日井工場	日本たばこ産業(株)	ソニー・イー・エム・シー・エス(株)美濃加茂テック	森永乳業(株)
カーブス	(株)日本デジタル研究所	(株)ソリトンシステム	ヤマザキマザック(株)
花王(株)	日本メディカルマテリアル(株)	ダイキン工業(株)	ヤマハ発動機(株)
カゴメ(株)上野工場	ネクストウェア(株)	大日本住友製薬(株)	(株)USEN
(株)カネカ	パナソニック(株)AVCネットワークス社	(株)三菱化学アナリテック	(株)UL Japan
関西電力(株)	パナソニックエレクトロニックデバイス(株)	太陽化学(株)	ユニチカ(株)
関西ペイント(株)	パナソニック電工(株)	太陽精機(株)	ユニバーサル造船(株)
京セラ(株)技術センター	パナソニックモータ松阪(株)	大洋薬品工業(株)	ヨネダ歯研
京セラ(株)滋賀蒲生工場	(株)半導体エネルギー研究所	武田薬品工業(株)	(株)ラボテック
京セラミタ(株)	(株)光機械製作所	中外製薬工業(株)	ロート製薬(株)
京セラ(株)大阪玉造事業所	日立化成工業(株)	中京油脂(株)	和光純薬工業(株)
京セラ(株)国分工場	(株)日立製作所	中部国際空港施設サービス(株)	
京セラ(株)三重伊勢工場	ビューテック(株)	中部テレコミュニケーション(株)	

※平成21年度の求人状況は就職希望者88人に対し、1976件、求人倍率23倍で、希望者全員が就職しています。

7. 学生支援制度等

(1) 課外・クラブ活動

課外活動やクラブ活動は、学生の心身を鍛え、人間の幅を広げてくれる効果があります。鈴鹿高専では、教育理念に沿ってこれらの活動に対する支援に努めています。学生自身が運営する「学生会」のもとに、18の体育系クラブと12の文科系クラブ、13の同好会があり、若者のやりたいことのほとんどすべてが揃っています。毎年7月には全国大会へとつながる東海地区高専体育大会が開催され、平成21年度には54種目中24種目で鈴鹿高専が優勝を果たしています。また、ソーラーカーレース、ロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、パソコンコンクール及びエコランレースへの参加など理工系の学校らしい活動もできます。

(2) 学生寮

学校敷地内に、学生のための寮である「青峰寮」（低学年男子寮、高学年男子寮、女子寮、留学生・専攻科生寮）があり、入寮を希望する学生は選考を経て入寮することができます。寮は自宅が遠い、勉学やクラブ活動に励みたい、社会性を身につけたいなど様々な理由をもつ学生の支援制度として大切な役割を果たしています。現在約400名（うち女子学生約80名、留学生17名）の学生が、規則正しい共同生活を行いながら、多くの学生が勉学や課外活動に取り組んでいます。また寮祭などの行事を楽しみ、一生つき合える友人を得て、社会へ巣立っていきます。

(3) 学生支援室

学生支援室では、学生のキャンパスライフを支援するために、学生生活の中で生じる様々な相談ごとや悩みごと（健康・学習・進路・部活動、また交友関係や家庭問題等に関すること）に耳を傾け、また問題解決するための学生相談員（本校教職員）や学外カウンセラーが配置されています。

(4) 奨学制度

平成16年4月に設立された独立行政法人 日本学生支援機構の規定に基づき学業・人物ともに優れた者で、経済的理由により修学困難な者には、本人の申請に基づき選考のうえ奨学金が貸与されます。

区 分		4・5学年
第一種奨学金 無利子貸与	自宅通学	30,000円、45,000円から選択
	自宅外通学（寮生含む）	30,000円、51,000円から選択
第二種奨学金 有利子貸与		30,000～120,000円から希望する額を選択

(5) 入学料・授業料免除制度

・入学料免除

学資を主として負担している者が入学前1年以内に死亡し、または風水害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額もしくは半額を免除することがあります。

・授業料免除

経済的事由により授業料の納付が困難で、かつ、学業優秀と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額もしくは半額を免除し、またはその徴収を猶予することがあります。

8. 入学時に必要な経費（予定額）

学校納入金

項目	金額（円）	備 考
入学料	84,600	
授業料	117,300	年額234,600円の前期分 後期分は10月に納入 在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
合 計	201,900	

入学時に必要なその他の経費

項目	金額（円）	備 考
学生会費	10,200	入会金及び1年分会費
教育後援会費	22,600	入会金及び前期分会費
傷害共済会費	500	1年分
日本スポーツ振興センター会費	1,520	1年分
合 計	34,820	

*上記の他に、諸経費積立金27,000円（前期分）及び教科書教材費等約40,000円（学科によって異なります。）が必要です。

入寮生経費

項目	金額（円）	備 考
寄宿料	4,800	月額800円の前期6ヶ月分 後期分は10月に納入
入寮費	4,000	入寮時のみ納入（布団カバー等の購入経費）
生活費	32,050	年額64,100円の前期分 後期分は10月に納入 私生活のために使用する光熱水費、消耗品費等
合 計	40,850	

*別途食費 月平均約20,000円が必要です。生活費は、諸物価高騰等の理由により改訂される場合があります。

募 集 要 項

1. 募集人員

学科別の募集人員は、下記のとおりです。

学 科	募 集 人 員	編 入 学 年
機 械 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 電 子 工 学 科	若 干 名	
電 子 情 報 工 学 科	若 干 名	
生 物 応 用 化 学 科	若 干 名	
材 料 工 学 科	若 干 名	

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校を平成23年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校を卒業した者
- (3) 大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験に合格した者、平成23年3月までに高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者で、平成23年3月31日までに18歳に達する者

3. 入学願書受付

期 間	平成22年7月20日（火）から7月23日（金）まで。 郵送の場合も7月23日（金）までに必着とします。
時 間	午前9時から午後4時30分まで。
場 所	〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校 学生課入試係

4. 出願手続

入学志願者は、本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、**検定料16,500円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込んでください。（現金自動預払機（ATM）による振込は不可。）

振込期間は平成22年7月12日（月）～7月23日（金）です。

振込後、下記の出願書類を願書受付期間中に持参または郵送してください。郵送の場合は、添付の封筒を使用して必ず書留郵便で送付してください。

出願書類	摘要
編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
受験票 写真票	写真票に貼る写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽・無背景のもの。(縦4cm×横3cm) 写真票に銀行の収納印のないものは無効です。
証明書	高等学校を卒業した者または高等学校を卒業見込みの者 ①成績証明書 在籍(出身)学校長が作成し、厳封したもの。 ②卒業証明書または卒業見込証明書 在籍(出身)学校長が作成したもの。
	大学入学資格検定合格者または高等学校卒業程度認定試験合格者、見込みの者 ①合格成績証明書 ②高等学校での在学期間がある場合は、その在学期間中の成績証明書 出身(在籍)学校長が作成し、厳封したもの。
返信用封筒 (直接持参する場合は不要)	添付の封筒に本人の住所・氏名及び郵便番号を明記し、650円(速達、簡易書留郵便料を含む。)切手を貼ったもの。
あて名シール	合格通知等を受ける住所・氏名・郵便番号を記入すること。

※平成22年度に高等学校卒業程度認定試験を受験する者は、事前に申し出てください。

5. 選抜の方法

入学者の選抜は、筆記試験(英語、数学、学科個別科目)及び面接試験の結果を総合して行います。筆記試験では英語及び数学を各100点満点、ならびに学科個別科目を200点満点で評価します。面接試験では意欲、適性を100点満点で評価し、筆記試験との合計500点満点で評価します。

(1) 学力検査

学力検査は筆記試験とし、共通科目と学科個別科目について行います。出題する科目及びその範囲は次のとおりです。

共通科目

検査科目	検査時間	出題範囲
英語	60分	英語Ⅰ, 英語Ⅱ(全範囲)
数学	60分	数学Ⅰ, 数学Ⅱ(全範囲)

学科個別科目

学科	検査希望番号	検査時間	検査教科・科目	出題範囲
機械工学科	1	120分	工業・機械設計	1. 機械に働く力と仕事 2. 材料の強さ 3. ねじ 4. 軸とその部品 5. 歯車
	2	120分	理科・物理	物理Ⅰ（全範囲） 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
			理科・化学	化学Ⅰ（全範囲） 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡
電気電子工学科	1	120分	工業・電気基礎	1. 直流回路 2. 磁気と静電気 3. 交流回路 4. 電気計測
			工業・電子回路	1. 電子回路素子 2. 増幅回路の基礎 3. 負帰還増幅回路 4. 差動増幅回路と演算増幅器 5. 電力増幅回路
	2	120分	理科・物理	物理Ⅰ（全範囲） 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
			理科・化学	化学Ⅰ（全範囲） 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡
電子情報工学科	1	120分	工業・電気基礎	1. 直流回路 2. 磁気と静電気 3. 交流回路 4. 電気計測
			工業・情報技術基礎	1. 産業社会と情報技術 2. ソフトウェア 3. プログラミング 4. ハードウェア
	2	120分	理科・物理	物理Ⅰ（全範囲） 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
			理科・化学	化学Ⅰ（全範囲） 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡

生物応用化学科	1	120分	工業・工業化学	1. 地球と化学 2. 水と化学 3. エネルギーと化学変化 4. 石油と化学 5. 材料と化学 6. 生活と化学工業製品
			工業・化学工学	1. 化学工場と化学プラント 2. 物質とエネルギーの収支 3. 単位操作
	2	120分	理 科・物 理	物理Ⅰ (全範囲) 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
			理 科・化 学	化学Ⅰ (全範囲) 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡
3	120分	理 科・化 学	化学Ⅰ (全範囲) 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡	
		理 科・生 物	生物Ⅰ (全範囲) 生物Ⅱ 1. 生物現象と物質 2. 生物の分類と進化	
材料工学科	1	120分	工業・機械工作	1. 機械材料 2. 鋳造 3. 塑性加工 4. 溶接
			理 科・物 理	物理Ⅰ (全範囲) 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
	2	120分	工業・機械工作	1. 機械材料 2. 鋳造 3. 塑性加工 4. 溶接
			理 科・化 学	化学Ⅰ (全範囲) 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡
	3	120分	理 科・物 理	物理Ⅰ (全範囲) 物理Ⅱ 1. 力と運動 2. 電気と磁気
			理 科・化 学	化学Ⅰ (全範囲) 化学Ⅱ 1. 物質の構造 2. 反応速度と平衡

※ 学科個別科目は、選択となっているので入学願書に検査を希望する科目の番号を○で囲むこと。機械工学科、電気電子工学科及び電子情報工学科は、1・2の内いずれか1つ。生物応用化学科及び材料工学科は、1・2・3の内いずれか1つ。

(2) 面 接

受験者全員に面接を行います。

(3) 検査日時及び場所

(イ) 検査日時

期 日	科 目 等	時 間
8月25日 (水)	英 語	9 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0
	数 学	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 5 0
	学科個別 科 目	1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
	面 接	1 5 : 2 0 ~

(ロ) 検査場所 鈴鹿工業高等専門学校

6. 合格者の発表

平成22年8月31日(火) 午前10時

本校内に合格者の受験番号を掲示します。なお、合格者あてに合格通知書を発送します。当日、午前10時30分以降に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

ホームページアドレス <http://www.suzuka-ct.ac.jp>

電話による可否の問い合わせはご遠慮願います。

7. 入学確約書の提出

合格通知を受けた方は、平成22年9月30日(木) 午後5時までに「入学確約書」を提出してください。なお、期限までに「入学確約書」を提出しない方は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

8. 入学手続

合格者あて別途通知します。

9. 出願上の注意事項

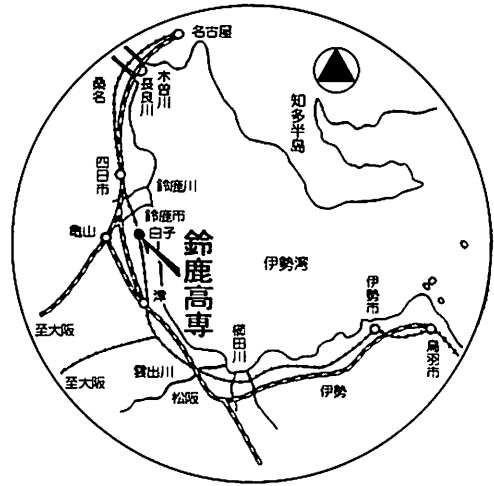
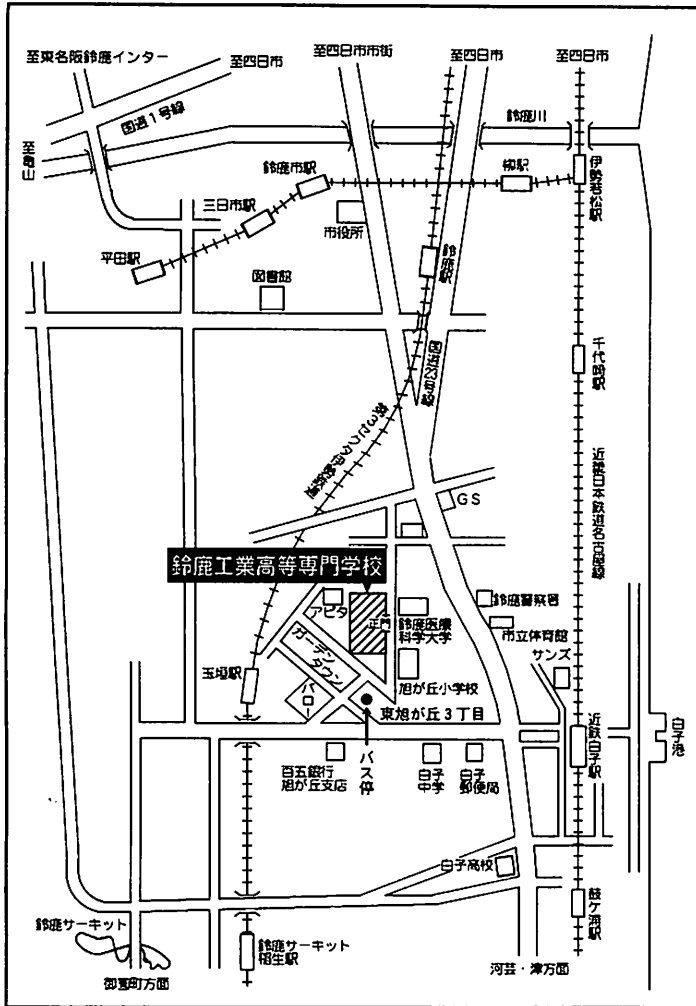
- (1) 受験票は、入学願書を受理したのち本人あてに交付または郵送します。この受験票は、検査当日必ず持参してください。
- (2) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更、書類及び検定料の返還は理由を問わず認めません。
- (3) 出願資格が、高等学校卒業見込み及び高等学校卒業程度認定試験合格見込みである者については、平成23年3月末日までに卒業又は合格できなかった場合は本校に入学することはできません。
- (4) 提出書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (5) 身体に障害を有する志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする方は、出願に先立ち本校学生課入試係まで申し出てください。

10. 個人情報の取扱いについて

本校では、入学志願者から提出された入学願書や証明書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

学校の位置図および交通機関



■本校への交通機関

本校は、近鉄名古屋線白子駅の西北2.5kmのところの位置しています。

白子駅西口から三重交通バス平田町行・鈴鹿サーキット行に乗車約10分東旭が丘3丁目で下車。徒歩約10分。

入学試験に関する問い合わせ、出願書類の請求先

国立鈴鹿工業高等専門学校

学 生 課 入 試 係

TEL 059-368-1739

368-1731

FAX 368-1738

ホームページアドレス

<http://www.suzuka-ct.ac.jp>

〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町